

光波測距による眉山の山体変動観測(1995年5月~1995年10月)*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM monitoring between May 1995 and October 1995

地質調査所**

九州大学島原地震火山観測所***

Geologocal Survey of Japan

Shimabara Earthquake and Volcano Obsevatory,

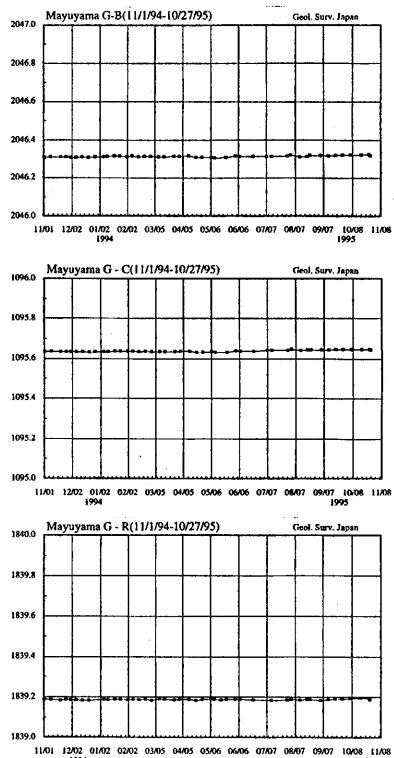
Faculty of Science, Kyusyu University

地質調査所では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている¹⁾²⁾³⁾⁴⁾⁵⁾⁶⁾⁷⁾。眉山東斜面の光波測距観測網配置図を第1図に示す。このうちG点は器械点であり、A, B, C, 及びR点はそれぞれ反射鏡点である。器械点G点からはC方向の自動連続測距を行っているが、1993年9月11日から1995年6月28日までは手動による観測のみを行った。

観測結果を第2図に示す。図に明らかなように、各測線の斜距離はいずれも95年6月頃から若干の伸びの傾向を示した。しかしながら、機器調整の結果、これらの伸びは、気象条件の測定機器の変調によるものと判断され、測定誤差を越える大きな変化はないものと解釈されるにいたった。なおG-A間の測定は現在行っていない。



第1図 眉山東斜面の光波測距観測網
Fig. 1 EDM network around Mayu-yama.



第2図 G-B, G-C及びG-R測線の斜距離変化
Fig. 2 Changes in slope distances of Mayu-yama network, G-B, G-C and G-R.

参考文献

- 1) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測(1991年3月~1993年5月)。噴火予知連会報, 56, 62~64。
- 2) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測(1993年3月~1993年10月)。噴火予知連会報, 57, 87~88。
- 3) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測(1993年10月~1994年1月)。噴火予知連会報, 58, 157~159。
- 4) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年1月から5月)。噴火予知連会報, 59, 65~68。
- 5) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年6月~10月)。噴火予知連会報, 60, 107~110。
- 6) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年10月~1995年2月)。噴火予知連会報, 61, 59~60。
- 7) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測(1995年2月~1995年5月)。噴火予知連会報, 62, 38。

* Received 5 Dec., 1995

** 斎藤英二・須藤茂・風早康平・川邊禎久・曾屋龍典

*** 馬越孝道

Eiji Saito, Shigeru Suto, Kohei Kazahaya, Yoshihisa Kawanabe, and Tatsunori Soya
Kodo Umakoshi